

Vol.132

この数字はなんだ？

ナンバー・ナンダー

ご参考資料

2018年4月17日

米 国

の

2018年3月

の

小売売上高

(前月比、速報値)

です

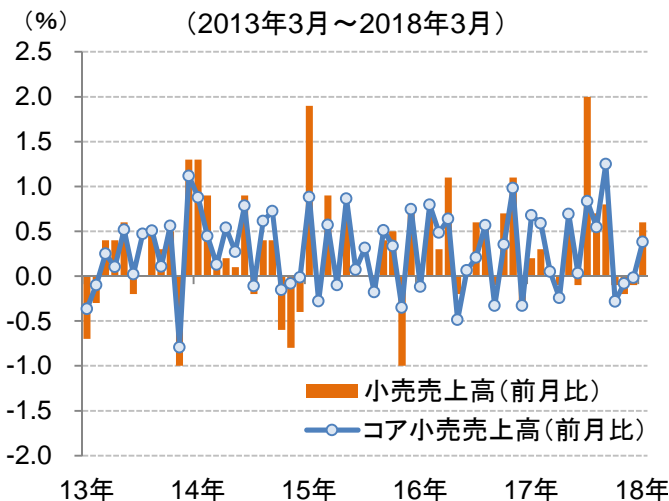
+0.6%

米商務省が16日発表した3月の小売売上高は、前月比+0.6%と市場予想を上回り、4ヵ月ぶりにプラスへ転じました。また、コア売上高は市場予想通り、前月比で+0.4%と、前月から加速しました。

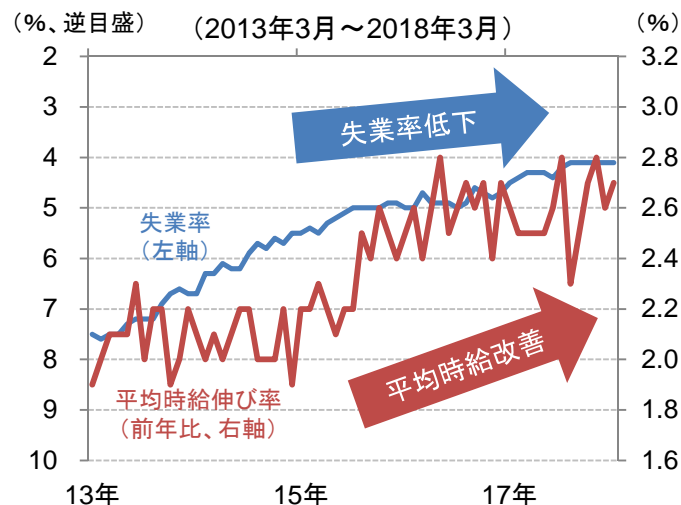
小売売上高は、百貨店など小売・サービス業の月間売上高をまとめた指標で、米国では自動車販売や同部品の占める割合が高いのが特徴です。米国のGDP(国内総生産)の約70%を占める個人消費の動向を知る上で重要な指標とされています。特に自動車・ガソリン・建材・外食を除いたコア売上高は、GDPの算出に用いられるほか、雇用統計や消費者信頼感指数などとも連動性があり、市場の注目度が非常に高い指標です。

内訳をみると、ガソリンスタンドや建材などの売上が減少しました。主な要因として、ガソリンの値下がりなどが影響したほか、建材は高い伸びとなった前月の反動によるものとみられます。一方で、自動車・同部品は前月比+2.0%と大幅な増加となったほか、オンライン小売が高い伸びを維持しました。市場では、シリア情勢の悪化や米国の保護主義的な政策による貿易摩擦問題などが懸念されますが、堅調な雇用環境の継続(右下グラフ)を背景に個人消費の拡大が続いているとみられます。こうしたことから、緩やかな経済成長が期待される中、今月末の米1-3月期GDP(速報値)の発表に注目が集まります。

米小売売上高の推移



米失業率と平均時給伸び率の推移



信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■ 当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■ 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。